

# 平成29年度 コミュニティワーク専門ゼミナール

## 開催要領

### 1 目的

社協職員が、地域福祉コーディネートを含めたコミュニティワークを実践するための分析視点を深めるとともに、チームで地域支援に携わる上で必要となる知識・技術を学ぶことを目的とします。

### 2 目標

- ①コミュニティワーク実践の分析視点を習得する。
- ②多職種と地域住民との協働に向けて必要な知識・技術を身につける。
- ③OJTの中で、専門性を相互に高めあうことを意図した事例検討や職場内会議の活用方法を習得する。

### 3 受講対象

下記3点を満たす市区町社会福祉協議会職員

- ①地域福祉部門において、後輩の指導・育成を担う立場の方（係長・主任等）
- ②コミュニティワークの実践経験が概ね3年以上ある方
- ③全日程参加できる方

※地域福祉の基礎を学びたい方は、当研修所が実施する「地域福祉研修」をご受講ください。

### 4 日時

- |     |       |     |       |             |
|-----|-------|-----|-------|-------------|
| 第1回 | 平成29年 | 9月  | 7日（木） | 10:30～17:30 |
| 第2回 | 平成29年 | 10月 | 6日（金） | 10:30～17:30 |
| 第3回 | 平成29年 | 11月 | 7日（火） | 10:30～17:30 |
| 第4回 | 平成29年 | 12月 | 8日（金） | 10:30～17:30 |

※1回目の日程が、当初は9月8日（金）でご案内していましたが、9月7日（木）に変更となっておりますので、ご注意ください。

### 5 会場

兵庫県社会福祉研修所 2階 中研修室1

### 6 受講定員

20名（原則、先着順）

### 7 受講料

24,400円

### 8 申込締切

平成29年8月1日（火）必着

### 9 申込方法

- 別紙の「受講申込書」に必要事項を記入のうえ、郵送によりお申込みください。やむを得ずファクシミリで申込みの場合は、必ず送信確認のお電話をお願いします。
- 受講の可否は、申込者本人に受講決定通知にて連絡します。受講料は、受講決定通知に同封する払込用紙にて、期限までにお支払い願います。

### 10 講師・講師補助

講師：藤井 博志氏（関西学院大学 人間福祉学部 教授）

同志社大学大学院文学研究科社会福祉学専攻博士課程後期修了。博士（社会福祉学）。1981年兵庫県社会福祉協議会勤務。2001年より大阪府立大学社会福祉学部専任講師、2005年より神戸学院大学総合リハビリテーション学部教授、2017年度より現職。主な研究テーマは、「日本のコミュニティワーク及びそのワーカー養成教育の体系化に関する研究」

講師補助：城田 知志氏（洲本市社会福祉協議会 事務局次長）

11 プログラム ※適宜休憩を入れます

第1回 |

時間	研修科目	研修内容
10:30	開講／オリエンテーション	
10:35 ～ 12:30	「受講者の課題意識の共有」	1 研修参加にあたっての課題意識の共有
13:30 ～ 16:30	【講義・演習】 「地域福祉実践の理念と分析視点」	1 地域福祉の動向 2 地域福祉実践の理念 3 コミュニティワークの理念と分析視点
16:30 ～ 17:30	【講義】 「地域福祉の事例検討の進め方」	
17:30	アンケート記入／事後課題	

第2回 |

時間	研修科目	研修内容
10:30	オリエンテーション	
10:35 ～ 11:30	「事後課題の共有と解説」	1 事後課題の内容を共有し、気づきや疑問点を共有、討議
11:30 ～ 12:30	【講義】 「地域診断とプロセスチャート」	1 地域福祉における地域診断の視点と方法 2 実践を分析する手法
13:30 ～ 16:30	【演習】 「インシデント事例検討」	1 インシデント事例検討の模擬実施
16:30 ～ 17:30	【講義】 「小地域福祉活動とコミュニティワーク」	1 小地域福祉活動の意味 2 小地域福祉活動支援の基本
17:30	アンケート記入／事後課題	

第3回 |

時間	研修科目	研修内容
10:30	オリエンテーション	
10:35 ～ 11:30	「事後課題の共有と解説」	1 事後課題の内容を共有し、気づきや疑問点を共有、討議
11:30 ～ 12:30	【講義】 「ネットワークと資源開発」	1 ネットワーキングとは 2 資源開発とは
13:30 ～ 16:30	【演習】 「コミュニティワーク・プロセス事例検討」	1 コミュニティワーク・プロセス事例検討の模擬実施
16:30 ～ 17:30	【講義】 「システム検討の進め方」	1 システム検討の進め方
17:30	アンケート記入／事後課題	

第4回 |

時間	研修科目	研修内容
10:30	オリエンテーション	
10:35 ～ 11:30	「事後課題の共有と解説」	1 事後課題の内容を共有し、気づきや疑問点を共有、討議
11:30 ～ 12:30	【講義】 「地域ケアシステムと総合相談」	1 総合相談支援と地域ケアシステムとは 2 1における社協の役割
13:30 ～ 16:30	【演習】 「システム検討」	1 システム検討の模擬実施
16:30 ～ 17:30	「研修のふりかえり」	1 4日間の研修のふりかえり
17:30	アンケート記入／事後課題	

## 1 2 テキスト

本研修では、講師レジュメのほか、「社協ワーカーのためのコミュニティワークスキルアップ講座」（藤井博志氏著、全国社会福祉協議会発行）をテキストとして使用します。テキストは、受講決定者にあらかじめご購入いただきます（1部600円税込・送料別）。受講決定時に、注文書を同封しますので、購入をして各研修日にお持ちください。

## 1 3 事前・事後課題

本研修は受講者の事前レポートを基に演習を進めていきます。事前レポートの提出がない場合は、受講できないことがありますので、ご注意ください。

### ① 事前レポート

初回研修日までに、「業務を進める上での課題と展望」、「本研修で学びたいこと」について、レポートを作成いただきます（1,600字程度）。

**提出期限：8月28日（月）必着** ※受講決定通知の際に、指定様式と提出先を案内します。

### ② 事後課題について

各回の研修終了後に、事後課題を課します。第3回の事後課題は、受講者の職場での事例検討を予定しています。

### ③ 修了レポートについて

研修全日程を受講いただいた後、研修を通して得た学び・気づきと今後の地域福祉実践について、修了レポートを作成いただきます。

## 1 4 キャンセルについて

9月1日（金）までにキャンセルされる場合は、受講料を返金します。

9月2日（土）以降のキャンセルの場合は、受講料の返金はいたしません。研修資料の送付をもって代えさせていただきます。

## <申込・問合せ先>

兵庫県社会福祉協議会 社会福祉研修所 研修第1部（担当：荻田・塩谷）

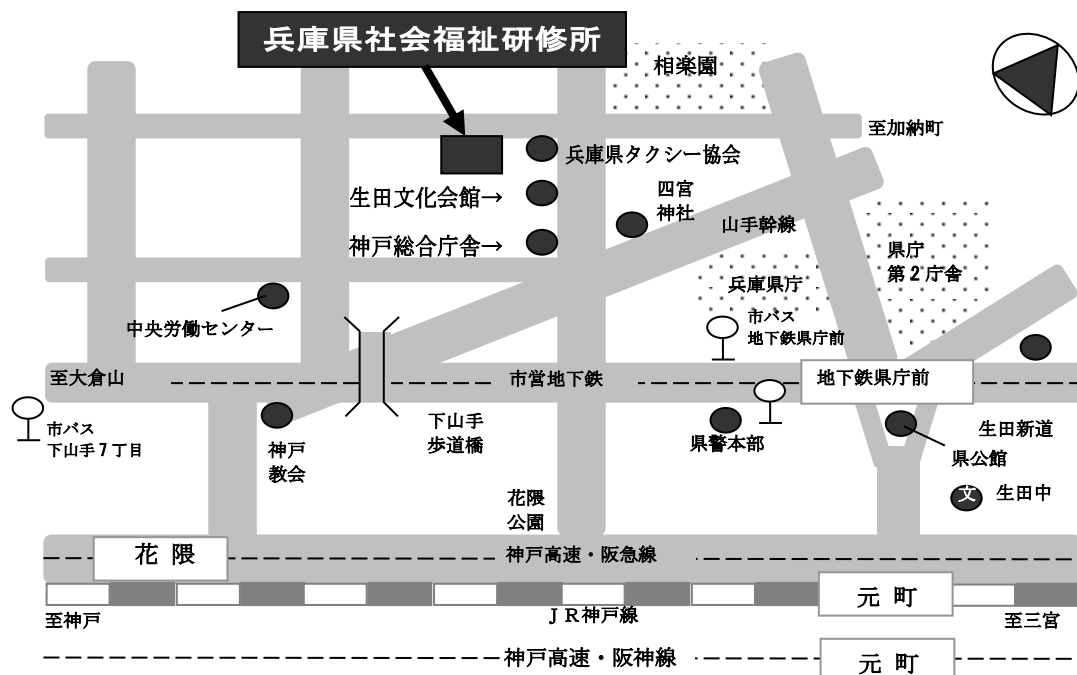
〒650-0004 神戸市中央区中山手通6-1-30

TEL：078-367-3001 / FAX：078-367-4522

URL：http://www.hyogo-f-kensyu.jp/

※ホームページから、現在募集している研修事業の開催要領等のダウンロードができますので、ご利用ください。なお、ホームページを介してのお申込みはできませんので、ご了承ください。

## <会場案内図>



### 【交通アクセス】

- \* 神戸市営地下鉄「県庁前駅」西出口③より北へ約5分
- \* 神戸高速鉄道(阪急)「花隈駅」東改札口より北へ約10分
- \* JR・阪神「元町駅」西改札口より北へ約15分

